

グローバル教育講演会 感想文

*生徒の感想文からいくつか抜粋しました。

この講演を聴いて、「グローバル」について大切なことや今の社会の中で行われているグローバルのための取り組みを知り、深い興味をもちました。

また、自分がグローバルのためにできることとして、講演を聴く前は「英語を勉強する」ことが全てだと思っていましたが、講演を聴いてからは、英語を勉強するだけでなくコミュニケーション能力を高め、意志疎通できるようにすることがグローバルに向けて大切だとわかりました。(3年男子)

私はニュースで日本語ではなくて、英語を教えた方が良いのではないかと議論している人たちを見かけました。しかし、日本が代々受け継いできた伝統を無かったことにするのは反対です。だから、これからも日本の伝統を大切にしていこうと思います。

(3年女子)

日常生活でよく耳にする「グローバル」や「多様性」「多文化」という言葉と私たちの生活への結びつき方が理解できました。国の違いを越えて日々生活し、人々とコミュニケーションをとっていくためにも今、学習している英語を自分の将来のために、手を抜くことなく努力していきたいと思いました。今の自分に満足することなく、学校教育で基礎を学び、実際に経験・体験することでさらに新しい自分を形成していきたいと思えるお話でした。世界に誇る観光地である浅草に住んでいるからには他の人よりもっと色々な文化にふれ、自分の中で化学変化を起こしていきたいと思います。(3年女子)

私は本日の講演会を聴くまでグローバルの意味をあまりよく理解していなかったのですが、視点の違いということがわかりました。また、外国の人ときちんと会話するには、中身を理解することが大切だと聞き、私は今まで文法とかがわからないから会話ができないんだと思っていましたが、大切なのは中身ということに気づきました。これから私は、自分自身を形成するために、教養をつけたり、自分自身を理解し、相手を理解しようとすることを意識したいです。(2年女子)

*併せて河上先生への質問がありました。ご解答いただけましたら、ありがとうございます。

- (1) 異文化をもつ人々と、より深い話をするために必要なことは何ですか。
(3年男子)
- (2) 海外の人が日本に来るグラフは右肩上がりでしたが、日本の人が海外に行くグラフは右肩下がりでした。河上先生はそのことを内向きな日本人が多いと仰っていましたが、私は違う2つの理由があると考えました。1つは経済格差による問題です。もう1つは少子高齢化による問題です。こも二つが特に大きな理由であると私は考えます。このことについて河上先生はどのようにお考えでしょうか。(2年男子)
- (3) グローバル化の取り組みは、現在世界全体でのSDGsのようにプロジェクトとして行われているのでしょうか。(2年男子)